

# 人権問題を考えるための、市民による集会 「部落解放研究倉吉市集会」は、 今年、40年目を迎えます！。

部落解放研究倉吉市集会  
（市集会）の始まり

昭和48年8月、鳥取県内で初めて、解放運動・教育・行政の三者が協力し、部落解放運動や同和対策審議会の答申内容を学びながら、同和教育を進めていくという集会在倉吉市で行われました。

これが第1回市集会です。

市集会はどのように定着・発展したのか

市集会は、「部落問題の解消」をテーマの中心にしながらも、「倉吉市あらゆる差別をなくする総合計画」に基づき、障がいのある人、女性、外国にルーツを持つ人、高齢者、子ども、先住民族など、さまざまな人権問題の解決へ向けて、千人規模の集会へ発展していきました。

市集会の企画・運営は誰がするのか

今年、市集会は第40回を迎えます。運営は、各種団体からの推薦や公募委員、計117人の市民で構成された実行委員会が行います。実行委員長は、石田市長です。

市民が自ら創り上げる集会として、実行委員は知恵や情報を出し合いながら、準備を進めています。

学校や公民館、職場などで市民の誰もが人権学習にかかわった経験があると思います。

今年の市集会は、自分や、これまで自分が関わった人権問題、人権学習を振り返り、自分が実践できることを見つける集会になるよう計画しています。

誰でも参加できます。ぜひ、おいでください。

## 部落解放研究第40回倉吉市集会

とき：8月26日(日)午前10時～午後4時

ところ：倉吉未来中心ほか

※弁当、手話、託児は8月10日(金)までに申し込みが必要です。

問 人権政策課(☎22-8130 / ☎22-8135)

9:30 10:00 10:30 12:10 13:00 16:00

		全体会	分散会
受付	開会行事	<b>【講演会】</b> 演題：「行政と市民の参画と協働のまちづくり」～求められる人権・同和行政とは～ 講師：中川 幾郎さん(帝塚山大学大学院教授)	統一テーマ：「自分と人権問題の関わり」～あらゆる人権問題に気づき、自分にできることを実践しよう～
		休憩	



◀分科会の様子(平成22年)  
部落問題をはじめ、子ども、女性、障がい、外国にルーツを持つ人の人権など、テーマが広がっていきました。

▶昭和48年の第1回倉吉市集会。学校教育が中心になって行われ、学校現場での同和教育の必要性が話し合われました。





## 韓国の教育熱

夏休みや、お盆休みなどがある8月になりました。避暑で海辺や高原、溪谷などを訪れ、ゆっくりしたいですね。

しかし、韓国の多くの高校3年生は、今が長い受験戦争のラストスパートの時期です。私も高校生の時には、1日に4時間以内の睡眠で勉強すると合格、5時間も寝てしまったら落ちる「四当五落」と言われながら、勉強に励みました。

韓国の教育熱は、世界的に有名ですが、そうなった理由の一つは、高麗時代から始まった儒教による統治だと思えます。

中央政権が早くに誕生した朝鮮半島では、社会維持に儒

学を利用しました。そのため、官職に就く人も、儒学の理解度や、儒学に基づいた意見を、いかに良い文章でまとめるかを競う、「科挙」という国家試験で選びました。

すなわち、昔から勉強がよくなった方が出世しやすかったのです。もちろん、身分制度があつた昔は貴族に限られました。身分制度のない現代では、受験戦争で勝ち抜け、有名大学に入れば、もつと幸せになれると思う人が数多くいます。

また、このような教育熱に拍車をかけたのが、「国家水準学業成就度評価」というテストで、日本の「全国学力・学習状況調査」にあたるものです。小学校6年生、中学校3年生、高校2年生が対象となり、国語・数学・英語の3科目と、中学生のみ社会と科

学がプラスされます。全国で統一して実施するテストは、1990年代に、私教育学校での公共教育に対し、塾や家庭教師などによる教育の蔓延や教育格差を理由に廃止されましたが、

2008年に復活しました。

復活してから、学校や地域間の緊張が生じるなどの問題と、懸念された成績による教師評価や学校予算への影響も、実際に一部地域で行われたとの報道もあり、まだ賛否が問われている状況です。

論理的に物事を考え、それを上手に説明したり理解するには、国語や数学のほか、常識の基本になる学校の勉強はとても大事だと思いますが、それらが幸せに直結するとは思いません。私も学校以外のところから多くのものを教わり、今の自分があります。

どちらにもあまり偏らないことが大事だと思います。



▲小学生のテスト風景

「今日も一日、コンプレックスを乗り越えよう！」  
「勉強も一生懸命に！」

## 鳥取短期大学

キャンパスだより 199



### 防災訓練を行いました

6月27日(水)午後2時30分から、震度5強の大規模地震を想定した避難訓練を実施しました。

今回の訓練には、全学生・教職員と学外受講生も参加しました。

本震、余震の2回を想定し、揺れが収まった後、建物ごとの避難場所へ一時避難し、建物に残留者がいないのを確認して、最終避難場所であるとりたんプラザへ避難するというものでした。

当日、全館非常放送により避難訓練を開始しました。教職員が出口を確保して誘導する中、学生たちは速やかに避難を完了し、山田学長の講評をもって終了しました。

今回の訓練では、建物ごとの避難場所と避難ルートの確認、誘導指示の確認に重点を置き実施しました。災害発生時における初動体験をすることで、学生・教職員の防災意識を高める有意義な訓練となりました。

### 第3回とりたんオープンキャンパス!

【と き】8月18日(土)午前11時～午後3時30分  
受付時間：午前10時15分～

【ところ】鳥取短期大学

【内容】

◎卒業生パネルディスカッション

◎学科別授業体験

国際文化交流学科：美女と野獣～日本と西洋の動物観～

生活学科 情報・経営専攻：Excelで帳票管理！（基礎編）

生活学科 住居・デザイン専攻

伝統建築にふれてみよう

生活学科 食物栄養専攻

この食材の栄養成分の特徴は？～料理を通して学ぼう～

幼児教育保育学科

困り感を抱える子どもの姿と保育

～子どもの視点で理解を深めよう～

※ほかに5つの授業体験も実施します。

◎保護者対象説明会・なんでも相談コーナー など

※昼食(無料) ※無料送迎バスもあります。

☎鳥取短期大学入試広報課(☎26-9171)

### とりたん なんでも相談会 in Summer (進学相談会)

【と き】8月11日(土)午後1時～7時

【ところ】鳥取短期大学 ※事務室においでください。



★★★★★★ 倉吉パークスクエア 8月の催し物 ピックアップ ★★★★★★

倉吉未来中心 (TEL23-5390/FAX47-0255)、倉吉交流プラザ (TEL47-1181/FAX47-1180)

倉吉未来中心 大ホール

■第11回国際高校生フォーラムin倉吉2012

と き：8月8日(水) 15:00～17:00

8月9日(木) 9:20～17:00

■朝日ファミリー劇場

「3びきのこぶた」

「おもちゃランドのふしぎなたび」

と き：8月10日(金) 11:00～12:40

■未来をひらく鳥取学 公開講座

「心の健康は素敵なコミュニケーションから」

と き：8月18日(土) 14:00～15:45

■くらよしみらいちゅうしん ホールたんけんツアー2012

と き：8月19日(日) 13:00～15:00

■橋幸夫スペシャルオンステージ

—上杉香緒里と共に—

と き：8月22日(水) 13:00～15:30

■明治大学マンドリン倶楽部

創部90周年倉吉演奏会

と き：8月25日(土) 18:00～20:30

倉吉未来中心 小ホール

■ピアノ合同発表会

と き：8月19日(日)

①10:00～、②12:30～、③15:00～  
8月26日(日)

①9:30～、②13:00～、③15:00～

倉吉未来中心 セミナールーム3

■第2回中部発!食のみやこフェスティバル 講演会

と き：9月1日(土) 10:00～11:30

倉吉未来中心 アトリウム

■移植を受けた子ども達の作品展

と き：8月7日(火)～19日(日)

13:00(初日)～13:00(最終日)

■美術セミナー 国宝紅白梅図屏風 レプリカ展示

と き：8月18日(土) 13:00～17:00

8月19日(日) 10:00～15:00

■住友生命子ども絵画コンクール展覧会

と き：8月25日(土)～26日(日)

9:00(初日)～15:00(最終日)

■第2回中部発!食のみやこフェスティバル

～食でつなごう中部はひとつだでえ～展示会場

と き：9月1日(土)～2日(日)

9:00(初日)～15:00(最終日)

倉吉交流プラザ 第1研修室

■鳥取短期大学公開講座「知ろう、つくろう、やってみよう」

第6回 あかりの魅力・和紙手づくり体験

と き：8月10日(金) 13:30～15:00

倉吉交流プラザ 視聴覚ホール

■鳥取短期大学公開講座「知ろう、つくろう、やってみよう」

第7回 前三千年紀メソポタミアの生活と知恵

と き：8月31日(金) 13:30～15:00

ふれあい広場

■フリーマーケット「くらよし大市」

と き：8月26日(日) 9:00～12:00

食彩館

■食彩館プチグル通りライブ

と き：8月26日(日) 11:00～12:00



展覧会・展示会

《百花堂》 ■「山陰モノクロの会」

写真展 3日～8日 ■中部版画

展 10日～15日 ■足羽 静個

展 17日～22日 ■夏の草物盆

栽展 24日～28日 ■NHK文化センター

写真教室作品展 30日～9月4日

《民藝画廊》 ■高野豆腐彫刻で漫画展 10日～

20日

《リフレプラザ倉吉》 ■Ringen 写真展 1日～

13日 ■企画展「新勝人写真展 フィジカル」

15日～30日

**ホッと♥サポート 9/1開始!** 利用会員・協力会員募集

「ホッと♥サポート」は、地域の高齢者をはじめ、在宅での生活で困っている方を地域住民で支援し、お手伝いする有償在宅福祉サポート事業です。

サポート例：掃除、電球の取替え、料理、洗濯、話し相手、買物代行、除雪作業、外出介助など

※事前登録による説明会と研修を行います。  
※サービスの利用についてもお問い合わせください。

**田舎暮らしの応援団** ホッと♥サポート部

TEL 24-5856 / 080-3875-1741(福井)  
FAX 24-5866 / 〒682-0825 倉吉市西仲町2628

広報募集部!! 倉吉市総合政策課 (TEL) 22-8161 / (FAX) 22-8144



# 市立図書館

倉吉市立図書館 回 47-1183 / 函 47-1180  
せきかね図書館 回 / 函 45-2523

## 【今月のオススメ本】

### 「ラブソファに、ひとり」

石田 衣良 / 著(角川書店)

女、独身、35歳。25年ローンでマンションを買ったものの、自分が本当に欲しかったものは別だと気づき…。ラブストーリー全9篇を収録。



### 「ネイリストになるには」

津留 有希 / 著(ペリかん社)

第一線で活躍する人たちの生きた仕事現場を取材するほか、ネイリストの世界を、歴史や全体像、将来性も含めながら解説。

### 「旅はみちづれ地獄ツアー 妖怪道中膝栗毛 3」

三田村 信行 / 作

十々夜 / 絵(あかね書房)

大妖怪を追って、未来から来た蒼太、お夏、信助。奪衣婆の手から逃れ、無事に旅に戻ることができるのか?



### 「ほくとりなんだ」

和歌山 静子 / 作・絵(日本野鳥の会)

巣立ったばかりの鳥のひなが、生まれてから育つまでのことや、親から飛び方を学ぶことなどについて、人間の子どもに語る絵本。小鳥のひなのくらしQ&Aも収録。



## 【今月のイベント】

### 就農相談会

と き：9月2日(日)午前10時～午後3時

ところ：倉吉交流プラザ 第2研修室(2階)

問 鳥取県農業農村担い手育成機構(回)0857-26-8350

### 【お知らせ】

#### ～おはなしかいの開始時間変更～

9月より、日曜日に開催する「おはなしかい」の開始時間を、午後2時から午前11時に変更します(内容の変更はありません)。

と き：毎月第1～4日曜日午前11時～正午  
※第3日曜日は、「むかし話をきく会」

ところ：市立図書館 おはなしのへや

8月の開館日 カレンダー	日	月	火	水	木	金	土
27日は休館日				1	2	3	4
30日は資料整理休館日	5	6	7	8	9	10	11
○おはなしかい(14:00～)倉	12	13	14	15	16	17	18
◇あかちゃんのおはなしかい(11:00～)倉	19	20	21	22	23	24	25
□むかし話をきく会(14:00～)倉	26	27	28	29	30	31	
△おはなしかい(10:30～)関							

# 倉吉博物館

回 22-4409 / 函 22-4415

## 2012夏休み自然科学展

倉吉自然科学研究会の協力を得て夏に行う「夏休み自然科学展」が始まります。将来を担う子どもたちに自然科学への関心を持ってほしいという願いから、毎年この展覧会を開催しています。

今年も植物・昆虫・鳥・水生動物・岩石・天体の6つの分野を、いろいろな視点からみた写真や標本、実物などを使って紹介します。

天体は近年夜空が明るくて見えない「天の川」の特集です。宇宙の端にある銀河系の中でさらに端の太陽系にいる私たち。ここから見える星は「天の川銀河」の星なのです。



▲自然科学展が始まります

どの分野も大人も学べる展示になっています。

この夏はぜひ倉吉博物館へお越しください。

会 期：8月9日(木)～26日(日)

開館時間：午前9時～午後5時

※入館は午後4時30分まで

### 自然ウォッチング⑤「天の川と夏の星座をみよう」

月のない夜にウォッチングを開催し、さまざまな夏の星座や天の川の星雲星団を観察する予定です。

と き：8月15日(水)午後8時～

ところ：倉吉博物館裏 駐車場

※雨天時は館内でスライド上映を行います。

### 倉吉博物館講座①

#### 「ナイトミュージアム 夜の野外彫刻」

懐中電灯を手に、夜の博物館と、周辺の野外彫刻を見て歩きます。

と き：8月17日(金)午後7時30分～

集合場所：倉吉博物館

※懐中電灯を各自で持参してください。

### 砂丘のふらここ展2012～第24回倉文協連合展～

「招待作家コーナー」、「アーティストトーク」などを企画した、中部地区文化団体の連合展です。

会 期：8月23日(木)～26日(日)※入館無料

開館時間：午前9時～午後5時(最終日は午後4時)

※入館は終了30分前まで

問 砂丘のふらここ展2012～第24回倉文協連合展～実行委員会(回)23-6095 / 函 23-4897

※第8回菅橋彦大賞作品に、松谷千夏子さん<<view>>が決まりました。詳しくは、倉吉博物館ホームページをご覧ください。

今月の休館日：6日(月)、20日(月)、27日(月)